

医療従事者の負担軽減及び処遇改善

当院では医療従事者（勤務医・看護職員）の負担軽減及び処遇改善のため、下記のような取り組みを行っております。

【業務分担の推進】

診療、看護業務	<ul style="list-style-type: none">① 看護師によるトリアージ（治療の優先度、診療科の選定）の実施② 看護師による静脈注射及び留置針によるルート確保③ 臨床検査技師による採血の実施④ 臨床工学技士による検査補助⑤ 特定行為研修修了看護師による処置の実施⑥ 看護師、医師事務作業補助者による検査説明⑦ 療養支援部門が入院前からの介入でスムーズな退院支援⑧ 患者相談窓口担当者による患者、家族の診療相談⑨ IT 導入による業務効率化の取り組み
事務作業	<ul style="list-style-type: none">① 医師事務作業補助者による文書作成と予約業務補助② 医師事務作業補助者によるカルテ入力補助（定時処方、検査指示など）
薬剤管理	<ul style="list-style-type: none">① 薬剤師による高カロリー輸液、抗がん剤などのミキシング② 薬剤師による病棟などの薬剤在庫管理③ 薬剤師による与薬カートへの準備
医療機器管理	<ul style="list-style-type: none">① 臨床工学技士による医療機器の適正な使用と管理

【診療適正化への推進】

地域医療機関との連携	<ul style="list-style-type: none">① 入退院支援体制の確立
------------	--

【勤務環境、処遇改善の推進】

適正な人員配置	<ul style="list-style-type: none">① 業務に応じた適正な人材と人員配置
院内保育	<ul style="list-style-type: none">① 24 時間、院内保育受け入れ体制
勤務時間	<ul style="list-style-type: none">① 短時間正職員制度の活用② 残業時間削減への取り組み
勤務形態	<ul style="list-style-type: none">① 多様な働き方の活用